

第10回 国際ICT利用研究学会 研究会 プログラム (第2報)

下記のように第10回研究会をWeb開催しますので、ご案内申し上げます。

今回も集合開催は中止し、Web上での開催を実施します。このWebでのご講演・聴講によって本研究会が成立したものといたします。

本研究会の講演論文集は後日 OnLine edition: ISSN 2432-7956 として Web 上に置きます。

また、会員により発表された内容で、あらためて投稿された後、査読を経た論文（非会員共著者は1名まで）については、Transactions of the IIARS (IIARS 研究会論文誌) No.4, もしくは Journal of IIARS (IIARS 学術研究論文誌) Vol.4 以降に掲載します。

山下倫範 (立正大学)

日時 2021年10月3日(日) 11:15-17:10

会場 zoom (会員には直接お知らせいたします)

参加費 無料

プログラム

11:15 開会の挨拶 木川 裕 (日本大学)

第1セッション (11:20-12:20, 座長 青木和昭 (立正大学))

11:20-11:35

○櫻井広幸 (立正大学心理学部)

MRA I & E C P についての一構想

11:35-11:50

○田中優也 (立正大学地球環境科学部), 白木洋平 (立正大学データサイエンス学部)

MAS を用いた津波災害発生時における避難シミュレーション

—岩手県大船渡市を対象として—

11:50-12:05

○佐藤響平 (立正大学大学院地球環境科学研究科), 高杉 魁 (立正大学地球環境科学部),
後藤真太郎 (立正大学大学院地球環境科学研究科)

点群データを用いた2021年7月伊豆山土砂災害における流出土量の推定

12:05-12:20

○佐藤響平, 後藤真太郎 (立正大学大学院地球環境科学研究科)

点群データを用いたイネと雑草の分離およびバイオマス量の推定に関する研究

—無農薬・無化学肥料の農業の成立要因評価の一環として—

12:20-12:25 休憩

第2セッション (12:25-13:25, 座長 田中雅章 (ユマニテク看護助産専門学校))

12:25-12:40

○木川明彦 (立正大学データサイエンス学部)

電子決済化による負債感変化に関する一考察 (仮題)

12:40-12:55

○小林純大（日本大学法学部）

リカレント教育の日本の現状と ICT 活用による今後の展望（仮題）

12:55-13:10

○志賀小麦（日本大学法学部）

ソーシャルメディアにおける広告の双方向性と広告効果

13:10-13:25

○木川竜之介（都立東久留米総合高等学校），木川 裕（日本大学法学部）

高校生から見たオンライン授業の有効性と問題点

13:25-13:30 休憩

特別セッション（13:30-13:50，座長 福田真規夫（太成学院大学））

○菅原 良（明星大学明星教育センター），佐久間貴士（千葉県立保健医療大学健康福祉学部），

神崎秀嗣（秀明大学看護学部／京都大学高等教育研究開発推進センター）

デジタル世界のスキル形成についてーデジタルトランスフォーメーションが導く仕事・生活・学びー

13:50-13:55 休憩

第3セッション（13:55-14:55，座長 永田 清（大東文化大学））

13:55-14:10

○新井 愛（立正大学地球環境科学部），山下倫範（立正大学データサイエンス学部）

大学1年次タイピング学習におけるその上達要因について

14:10-14:25

○竹井 潔（聖学院大学政治経済学部）

オンライン課題型学習型授業の取り組みと授業マネジメント

14:25-14:40

○神崎秀嗣（秀明大学看護学部／京都大学高等教育研究開発推進センター），

菅原 良（明星大学明星教育センター）

大学間学生交流尺度を用いた管理栄養士養成課程学生での阻害要因の研究

14:40-14:55

○松本貴裕，藤井湧之介，高見友幸（大阪電気通信大学総合情報学部）

ゲームの RPA を用いた Python 学習教材の開発

14:55-15:00 休憩

第4セッション（15:00-16:00，座長 高見友幸（大阪電気通信大学））

15:00–15:15

- 菅原 良（明星大学明星教育センター）、鈴木浩子（日本薬科大学薬学部）、
奥原 俊（京都大学大学院情報学研究所）
アクティブラーニングによるグループワークのオンライン授業における実践と評価
–2019年度の対面授業と2020年度、2021年度の非対面授業との比較において–

15:15–15:30

- 田中雅章（ユマニテク看護助産専門学校）、田村禎章（（一社）田村教育文化研究所）
コロナ禍における公開講座の実践事例を通じた一考察

15:30–15:45

- 福井昌則（徳島大学高等教育センター）
（創造的態度とプログラミングに対する様々な意識との関連についての構造的把握

15:45–16:00

- 鈴木治郎（信州大学学術研究院）
DS リテラシーレベル教育のためのデータ処理実演ツールについて

16:00–16:05 休憩

第5セッション（13:50–14:50、座長 鈴木治郎（信州大学））

16:05–16:20

- 早川知道（一関工業高等専門学校 未来創造工学科）、奥原俊（京都大学 大学院情報学科）、
菅原 良（明星大学附属教育研究機関明星教育センター）
インセンティブメカニズムに基づく野生鳥獣情報収集による課題解決手法に関する探索的な研究

16:20–16:35

- 井上悠斗、松本貴裕、高見友幸（大阪電気通信大学総合情報学部）
原摩訶大将棋ネットワーク対局システムの設計

16:35–16:50

- 高見友幸（大阪電気通信大学総合情報学部）
中国象棋の駒の動きに関する考察：大将棋に由来する可能性

16:50–17:05

- 田中敏幸（慶應義塾大学院理工学研究科）
（未定）

17:05 閉会の挨拶 佐久間貴士（千葉県立保健医療大学）